

港北区の「活動」をつなぐ情報誌

楽らく遊ゆう学がく

第314号

2024(令和6)年12月
隔月発行

【編集・発行】港北区区民活動支援センター

特集

区民とともに歩み、良質な音楽を区民に届ける
「港北区民交響楽団」



(港北区民交響楽団の皆さん)

- P.2 特集「港北区民交響楽団」
- P.3 「わがまち港北」スポット 大豆戸地域ケアプラザ
- P.4 区民活動支援センターからのお知らせ

去る11月8日創団38年目を迎えた港北区民交響楽団。80年代当時、横浜市では「各区にオーケストラをつくらう」がトレンドとなり、その流れに乗った港北区でも、区民から準備委員を募集し、数か月間に及ぶ検討ののち、区民のための区民によるアマチュアオーケストラが結成されました。団員の自主性を大切にし、団員みんなで話し合い、協力して港北区の文化・芸術活動に貢献する「港北区民交響楽団」の取組をご紹介します。

みんなでひとつの音楽を作り上げるのは至上の喜び

うちのオーケストラの特徴は、平均年齢が高いこと！

定期演奏会に向けた練習が始まった9月中旬、ホームグラウンドである港北公会堂でお話を伺いました。まず最初は、ファゴット担当の藤岡さん。「私は出戻りなんです。高校生の頃、両親と一緒に入団しました。それからいくつかのオケを渡り歩き、2年前に古巣に戻ったんです。そしたら、見覚えのある顔が半数近くもいて驚きました。」と笑いながら話してくれました。当時中学生だった妹さんも含め、家族4人で演奏していたそうです。今もメンバーには、親子2代やご夫婦もいて、家庭内でも切磋琢磨しながら音楽を楽しんでいるそうです。



大倉山記念館室内楽コンサート(上)
当時の団員募集記事(左)

続いては、同じファゴット担当の松本事務局長です。「創団時からのメンバーは私も含めて12名です。『区民オーケストラ作ります、団員募集』の小さな記事から始まった38年間、ほとんど区民響一本でやってきました。その間に結婚し、子どもが2人生まれ…以前彼らを招いた親子コンサートに今年は孫が来てくれました！人生の一部にいつも区民響がありました。毎週土曜日の夜に練習で家にいない母を許容してくれた家族にはただただ感謝です。」

会社・家庭だけではない第3の場所が自分の糧となる

年2回の定期演奏会の他に、夏休み親子コンサート、オーケストラ体験教室などの活動に加え、室内楽コンサート(大倉山記念館)や室内楽ミニコンサート(菊名寿楽荘)など地域の施設からの依頼にも出向き演奏しています。



夏休み親子コンサート



菊名寿楽荘でのミニコンサート

「私たちは港北区という地元の支援があってここまで続けることができたんです。区民の方々に良質な音楽を聴いてほしい一心で、「港北区」という名前に誇りを持って活動しています。」と、碓井団長(トロンボーン担当)。「パートによって音符の数は違うから、音符がびっしり並んだ真っ黒な楽譜もあれば、休符の多い白い楽譜もあります。それぞれ役割は違うけれど、みんなでひとつの音楽を作っているんです。それが楽しい。」とは、創団メンバーの一人である江口さん(トロンボーン担当)。

「いま、ヴァイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバスの弦楽器の団員を募集中なので、『楽遊学』にも載せてください。」と、コンサートマスターの佐々木さんがにこやかにほほ笑みました。

次回の定期演奏会は来年1月、港北区を離れ、都内大田区のアプリコ大ホールとなります。区民オーケストラが奏でる素晴らしい音色に酔いしれてみてはいかがでしょうか。

港北区民交響楽団 第75回定期演奏会

2025年1月13日(月・祝)

開場 13:15 開演 14:00 (終演予定 16:15)

大田区民ホール・アプリコ (大ホール) ・チケットは必要ありません。

JR京浜東北線 東急多摩川線・池上線「蒲田駅」から徒歩約3分 ・未就学児童の入場はできません。

曲目：ブルックナー ♪ 交響曲第4番「ロマンティック」
フォーレ ♪ 組曲「ドリリー」
ポロディン ♪ 歌劇イーゴリ公より「ダツタン人の踊り」

観覧申し込み方法

・入場無料、全席自由



演奏会チラシ




指揮：碓山隆一郎

^{まめど}
大豆戸地域ケアプラザは、大倉山駅・新横浜駅・菊名駅を結んだ区域の真ん中あたりに位置し、どの駅からでも平坦に歩けます。周辺には集合住宅、公園、幼稚園、私立女子校、自動車学校、大手企業、公的機関(そのうちの国際交流ラウンジとは合築)などがあり、さまざまな人が行き交う地域です。
親子から高齢者、障がいのある方など、地域のどなたにも利用され信頼される施設を目指しています。



大豆戸地域ケアプラザ外観(港北国際交流ラウンジと合築)

住所:横浜市港北区大豆戸町316-1
電話:045-432-4911(代表) FAX:045-432-4912
開館時間:月曜日～土曜日 9:00～21:00
日曜日・祝日 9:00～17:00
休館日:毎月第3月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)
交通:JR・東急東横線「菊名」駅(西口)から徒歩10分
市営・臨港バス「新菊名橋」バス停下車徒歩3分

公式ホームページはこちら 

<https://www.hama-wel.or.jp/branch/mamedo/>



大人気!「スリーA」と「スリーA smile」

「スリーA」とは、キーワードの「**あ**かるく」「**あ**たまを使って」「**あ**きらめない」の頭文字「A」3つを取った、認知症予防プログラムです。大豆戸地域ケアプラザでは、毎月第2金曜日の午前(スリーA教室)と、第3金曜日の午後(スリーA smile)の2回、実施されています。はじめはケアプラザ主催の「スリーA教室」でしたが、大人気のため、自主グループとして「スリーA smile」が誕生しました。

取材した10月18日(スリーA smile)には22名の方が参加していました。輪になって椅子に腰かけ、手指、身体、頭脳を使った単純な体操やゲームを行います。ルールは単純でも、声を出す、手を動かす、暗算する等フル稼働です。プログラムが一つ終わると皆で拍手!講師曰く「自分もよくやった!皆さんもよくできた!と褒め合うためね」とのこと。「今日は調子が出ないなあ!」の自己申告もあり、途中、度々笑いも起こり、皆さん楽しく和気あいあいとトレーニングに励んでいました。最後は茶話会で歓談し、みんなで歌ってしめくりました。(参加希望については施設へお問い合わせください)



みんなで拍手



机を並べて茶話会
歌詞カードも配られます



定例会の様子
送迎を担う3名と山口さん(壁側)



ドライバーは国土交通大臣認定
福祉有償運送運転者講習を受講済

送迎ボランティア募集!「ふたばの会」

「ふたばの会」は、前身の団体時代から15年以上ケアプラザ主催の事業サポートをするボランティア団体です。まめっこ・ぷれいる一む、まめゆる〜む、歌声プラザ等の開催時に、会場準備、受付、見守り、片付け等を会員で分担して行っています。中でも、現在3名の会員が担っている送迎活動は、大豆戸地域ケアプラザだけで実現できている貴重なボランティアです。取材した折にも参加者を自家用車で送迎する場面を目にしました。「そこまで行くことができなければ、居場所があっても交流事業があっても、十分でない。移動困難者の交通支援は非常に重要だし、その課題が多いエリア。」と、地域交流コーディネーター山口さんの談。ドライバーの皆さんからは「正直ハードルは高いし、使命感だけではなかなか続かない。でも乗せてきた方が『来て良かったー』とニコニコして帰るのを知っちゃってるから。こちらはその“喜び”が対価かな。」「走行中は安全運転はもちろん、世間話でコミュニケーションです。乗降時の介助もしますよ。」「このやりがいはいやってみないと分からない。是非知ってもらいたい!」とのことでした。

区民活動支援センターからのお知らせ

日吉の本だな交流イベント「祝3周年！おめでとうおはなし会」

2025年1月に、日吉の本だな(日吉図書取次所)が設置されて3年を迎えます。
3周年を祝って「まついさんとうさ子ちゃん」が日吉の本だなに遊びに来てくれます。
みなさんも一緒にお祝いしませんか？

日 時: 令和7年1月20日(月) ①10:30~11:00 ②11:30~12:00(2部制)

会 場: 日吉の本だな(慶應義塾大学協生館1階: 港北区日吉4-1-1)

対 象: 未就学児とその保護者 定 員: 各回5組(応募多数の場合は抽選)

応募方法: 横浜市電子申請・届出システム(右記QRコード)よりお申込みください。

応募締切: 1月9日(木) 参加費: 無料



まついさんとうさ子ちゃん

募集中!!



おはなし会
応募フォーム

港北地域学講座 港北区のことを様々な角度から学び、自分の出来ること、皆でできることを再発見する講座です

第3回 「エコな暮らし・脱炭素社会について考えよう～港北区から発信できること～」

自然エネルギーの普及や地域コミュニティの活性化をテーマに、環境に配慮したエコ活動や脱炭素社会に向けての実践について、また地元産はちみつ作り継承についてお話いただきます。(講座後半で交流会を予定しています)

日 時: 令和7年2月18日(火)13:30~15:30 会 場: 港北区役所4階1号会議室

講 師: 肥後 貴美子氏(熊野の森もろおかスタイル・大倉山はちみつ保存会代表)

定 員: 30人(応募多数の場合は抽選)

応募方法: 横浜市電子申請・届出システム(右記QRコード)よりお申込みください。

応募締切: 2月6日(木) 参加費: 無料



肥後 貴美子氏



地域学講座
応募フォーム

港北区「花と木のウォーキングマップ」リニューアル

「花と木のウォーキングマップ」リニューアル版を発行しました。
コースの変更はありませんが、QRコードで動画(港北映像ライブラリ)を見ることができるようになりました。ぜひウォーキングにお役立てください。

港北区区民活動支援センター(区役所4階48番)で配布しているほか、
12月初旬には、区内区民利用施設でも配布する予定です。



花と木のウォーキングマップ

配布中



ご意見ご感想をお寄せください

港北区区民活動支援センター(港北区役所4階48番窓口)

〒222-0032 港北区大豆戸町26-1

TEL&FAX 540-2246

Eメール ko-center@city.yokohama.lg.jp

★開館時間★ 月～金曜 8時45分～17時(土・日曜、祝日、年末年始除く)

港北区区民活動支援センター

検索



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷